

夏休みエコ学習トランク環境講座

主 催：宇部市地球温暖化対策ネットワーク

共 催：宇部市環境共生課

日 時：8月5日（水） 第1回（午前の部） 10：30～12：00

第2回（午後の部） 13：30～15：00

会 場：宇部市立図書館 2階 講座室

参加者：第1回 28名（子ども 14名・大人 14名）

第2回 29名（子ども 11名・大人 18名）

スタッフ 3名

講 師：第1回 野村・杉野

第2回 河野・中

配布資料： アンケート

地球温暖化ってなあに？

エコリユクスなライフスタイル

宇部市地球温暖化対策ネットワーク パンフレット

記念品： 子ども エコバッグ、ポケットティッシュ

大人 水きりネット、ポケットティッシュ

（(有)永谷テレビサービス、宇部興産(株)、宇部市自転車商協同組合提供）

掲示物： 夜の地球 ポスター

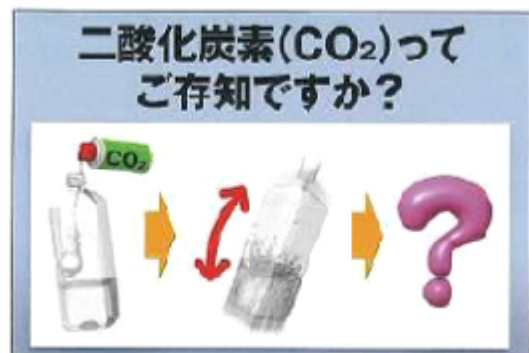
月周回衛星「かぐや」撮影：地球の出 ポスター

展示物： コップカー（電池の手作りおもちゃ、(株)ニシマル提供）

環境ポップアップ絵本（コニカミノルタ HP より）



説明用ボード9（エコロくん）



説明用ボード2（CO2 実験）

アンケート集計（回答数 第1回：21、第2回：18 計39）

【エコ宣言】を、お願いします。

（これからやろうと思うこと、すでにやっていること）

	宣 言		第1回	第2回	計	合計
1	買い物は、省エネ商品をえらぶ。		11 7	12 1	23 8	31
2	買い物は、マイバッグを 持っていく。		3 18	5 13	8 31	39
3	近所へのおでかけは、歩くか 自転車で。		7 12	9 6	16 18	34
4	ゴミをきちんとわけて、ゴミをへらす。		5 15	7 9	12 14	26
5	エアコンの温度を、 下げすぎない・上げすぎない。		6 15	9 6	15 21	36
6	むだな電気を、こまめに消す。		10 11	10 7	20 18	38
7	エコについて話をする。		12 6	7 3	19 9	28
8	他にも、やろうと思われることがありましたら、お書きください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">第1回</div> <ul style="list-style-type: none"> ・TV ゲームの時間をへらす。 ・なるべくエスカレーター、エレベーターは使わない。 ・なるべく旬の物を買う。（やさい・くだもの） ・電気をこまめに消すようにする。 ・損して得するようにする。 ・エコについてたくさん知るようにする。 ・充電できる電池を使うことにします。 ・照明器具を換える。 ・主電源を切る。（特にテレビ） ・エコキュート、太陽光発電を勉強している。 ・ばいすてをしないで、ゴミばこにちゃんとすてる。 ・食べものをそまつにしない。（もやさないでいいから、CO2 がへる） <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <small>【#1-132】</small> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;">第2回</div> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化運動（植樹、屋上菜園、壁の緑化）、グリーンカーテン ・プラスチックの分解 灯油、軽油 燃料に ・外の光があかるかったら、おふろのでんきをけす（2件） ・服などをリサイクルする。 ・手作り 石油製品を購入するより作れる物をつくる。 ・緑のカーテンを来年は作る。 					

その他、ご意見ご感想がありましたら、お願いします。

第1回

- ・夏休みの工作でエコ・ミニハウスを作っています。環境について考えるきっかけづくりと廃材利用で物が作れるということに気がついてほしくてやっています。自分の力で電気が作れる（振動利用）ということも知り、大変興味深く見てました。
- ・わが家も、朝顔で緑のカーテンを作ってみました。次に電化製品を買う時は、エコ製品へ、電池も充電式のものへ、と思っています。まずは無理せず出来ることから、子どもと一緒にエコします。
- ・じゅうでんきをかってつかってみたいです。
- ・とても勉強になりました。今日のお話を参考に家でやってみようと思いました。
- ・たのしかったです。このはなしをききにきてよかったです。
- ・今回の話をきいて、むだをしないで、エコを心がけるといいとおもいました。Reduce , Reuse , Recycle もやってみたいと思いました。
- ・宇部市の廃油（天ぷら油）の回収再生し、市営バス・ゴミ収集の利用を検討してほしい。
【市代替バスの路線にて、BDF を使用する車両が走行しております。平成 20 年 3 月にこの取組みが宇部日報の紙面にて紹介されています。（下に添付）】
- ・小学校・中学校で、講座を行えばよいと思います。大変わかりやすかったです。
【出前講座を承っております。お問合せをいただけましたらご相談に応じます。】

第2回

- ・子ども（小1）が少し興味をもってくれたようです。
- ・今日の会場の温度はもう少し下げた方がよいのではないのでしょうか。
【当日の会場内は、空調の細かい温度設定ができないため、冷房と送風を切り替えて使用しておりました。平素より地球温暖化防止のため温度を下げすぎないように心がけておりますため、ご不快なお時間がございましたら申し訳ございませんが、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。】
- ・省エネ商品には、車以外でどんなものがありますか。
【省エネタイプのアアコン・冷蔵庫・テレビ等の家電製品や電球型蛍光灯・LED 電球がございます。】

【 】は事務局補足

比較実験



発電に挑戦！（ふるふる発電）



環境対策、経費削減、障害者の自立支援

「石三鳥」の市代替バス

全国初100%バイオディーゼル燃料

宇部市は三月から、小野地区を中心に運行している市代替バス（コミュニティバス、四十二人乗り）を、食用廃油のりサイクル製品「バイオデ

イゼル燃料」だけで走らせている。定期バスでの100%使用は全国初のケース。市総務課によると、導入は環境対策が主目的だが、本来の燃料である軽油価格が高騰する中で年間約七十万円の経費削減にもつながるといふ。

代替バスは一九八五年、民間事業者の撤退に伴って市が直営（施設管理公社）で運行をスタートさせた。車両は一台。

市営バスが国道490号沿いを南北に走るのに対して、小野、厚東、二俣瀬地域を東西方向中心に巡回する八系統十一便があり、地元住民の生活に欠かせない貴重な移動手段となっている。

バイオディーゼル燃料は、ディーゼルエンジン用の燃料。ディーゼルエ

ンジンは十九世紀末の開

発当時、植物油（ピーナツ油）を使っていたが、不純物の多さなどを理由に、間もなく利便性と経済性の高い軽油へと移行した。環境問題が深刻化した近年は逆に、食用廃油や植物油が原料のバイオディーゼル燃料が注目を集めている。

市が購入しているのは、東岐波の知的障害者更生施設、日の山のぞみ苑で生産されている燃料。二月に試験運行したところ、燃費やパワーが軽油と変わらなかった。全国では各地でごみ収集車などの公用車に使われているが、リサイクル燃料100%のバスは宇部が初の試み。地下資源ではないため、二酸化炭素の排出量削減も期待され

宇部日報
2008年3月6日

図れる「石三鳥」の効果をもたらしている。
(渡辺)

代替バスにバイオディーゼル燃料を入れる職員（市交通局で）

